

年 組 年 月 号

# モラコミ 通信!

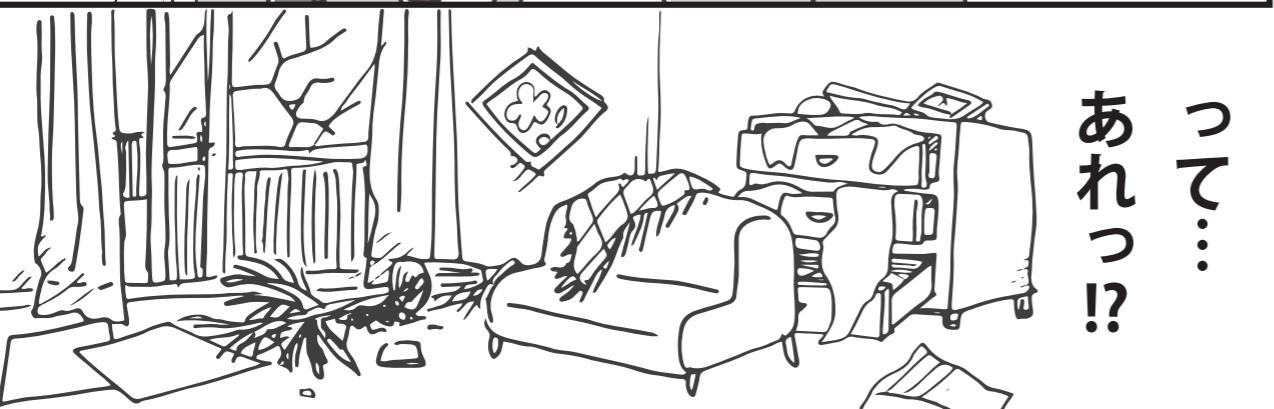
保護者向けネットモラル・コミック

やつは我が家が  
一番だね！

写真をアップしただけなのに…の巻

何コレ!?

この時はまだ、誰も気づいていなかったのです。  
この事件が起こるべくして



最近では、子どもの姿や毎日の楽しい出来事などを写真に撮って、SNSに投稿する保護者の方も増えています。ところが、投稿時の注意点を知っておかないと、思わぬ事態に陥ってしまうこともあるのです。

◀『インターネットトラブル事例集(2020年版)総務省』



URL▼

[https://www.soumu.go.jp/main\\_content/000681954.pdf](https://www.soumu.go.jp/main_content/000681954.pdf)



## 教えて! モラコ先生



Q「楽しい思い出を残したくて、写真をSNSに投稿したのですが…。何と空き巣に入られてしまったのです。写真投稿が、空き巣被害の原因なのでしょうか?」(もつ誰も信じナイさん)

モラコ先生 「もちろん、写真投稿!!空き巣被害というわけではありません。写真に様々な情報が入っていたため、その投稿がきっかけとなり、空き巣に目をつけられる、という危険な目に遭つてしまつたと考えられます。では、写真投稿の危険性について見ていきましょう。

写真に写っている風景などから位置が特定できる

GPS機能の情報から位置が特定できる

写真で撮った写真投稿、大丈夫!?

投稿タイミング	旅行先で撮った写真の投稿は家に帰ってから!
公開範囲	旅行先での投稿は、「いま私は留守にしています」と公言しているようなもの
投稿写真	写真を見られるのは、友だちだけ!公開範囲を決めておく
個人情報	通っている学校や近所の店などが映り込んでないかチェック! 自宅の住所が特定されてしまう

私たちはやるべきことは、近年、どのようなネットトラブルが発生しているかを知ることです。トラブルの原因と対策を知ることは、自分たちの生活を守ることにつながります。左上のQRコードおよびアドレスから『インターネットトラブル事例集(2020年版)』をご覧になれます。

個人情報が拡散する可能性がある

例えば、制服を着た子どもの姿を投稿することは、不特定多数の人々に、子どもの大切な個人情報をさらすことにつながります。そのため個人が特定され、ネットを通じて嫌がらせのメッセージがしつこく送られてきたり(ネットストーカー)、身に覚えのない誹謗中傷を受けたりすることもあるのです。

もありません。GPS機能をオンにして撮った写真には撮影日時や場所などの「位置情報」が含まれているため、撮影場所のランダムマーク的な物が映り込んでいくなくても、場所を特定できるのです。

## ネット社会の歩き方制作委員会より

楽しかったこと、面白かったこと、感動したことなど、記録に残したいものです。同時に、友だちに見てもらいたいという気持ちも生まれるものです。

SNSでは、投稿した写真や記事にリアルタイムでコメントやリアクションがもらえます。友だちからのリアクションがほしいと思い、写真を撮影して、すぐにその場でアップすることが多いと思います。

しかし、投稿する前に「この写真投稿しても大丈夫かな?」と立ち止まって考えることが必要です。写真に映り込んでいる場所から個人情報が漏れないか、一緒に写っている人の了

解を得ているか、写真を投稿することで誰かに迷惑をかけることにならないかなど、配慮すべきことがあります。

SNSにアップした写真は「無かったこと」にすることはできないのです。自分の身を守る方法を知り、楽しみながらSNSを活用したいですね。



KEIRIN この事業は、競輪の補助を受け実施しました。

参考サイト ▶ ネット社会の歩き方 <http://www2.japet.or.jp/net-walk/>

一般社団法人日本教育情報化振興会 info@japet.or.jp

Copyright(C) Japan Association for Promotion of Educational Technology (JAPET & CEC)



企業や役所の個人情報漏えいには厳しくせに

なぜか自らダダ漏らす謎

となり近所に

被害はないし

お宅が留守  
だつて知つて  
入られたかなー

となり近所に

被害はないし

